



MRAPID

Monthly Report on Aomori Prefectural Infectious Disease

青森県感染症発生情報

青森県感染症情報センター

(青森県環境保健センター内: 担当 微生物部)

2008年2月報

TEL 017-736-5411 FAX 017-736-5419

青森県環境保健センターホームページ

<http://www.pref.aomori.lg.jp/eiken/index.html>

1. 第6週から第9週(2月4日~3月2日)までの動向

STD : 淋菌感染症は先月に比べ増加しました。STD全体では、八戸保健所管内が最も多い届出数であり、五所川原保健所管内では届出がありませんでした。

薬剤耐性菌感染症 : メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症の報告数は4人(1月:8人)でした。

全数把握対象疾患 : 各保健所管内の報告状況は、以下のとおりです。

- ・結核(28人): 東地方1人、弘前9人、八戸6人、五所川原2人、上十三4人、むつ2人、青森市4人
- ・E型肝炎(1人): 弘前1人
- ・レジオネラ症(1人): 弘前1人
- ・アメーバ赤痢(2人): 青森市2人
- ・後天性免疫不全症候群(1人): 八戸1人
- ・麻しん(14人): 弘前6人、むつ7人、上十三1人

STD: Sexually Transmitted Diseases: 性感染症。性的接触を介して感染することが多い感染症です。

2. STD発生状況

1) 保健所管内別

(人/定点)

	性器クラミジア		性器ヘルペスウイルス		尖圭コンジローマ		淋菌		合計		総合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
弘前		1.67		0.67		0.67		0.33		3.33	3.33
八戸	3.00	1.00	2.50			0.50	3.50		9.00	1.50	10.50
五所川原											
上十三	1.50	2.00					0.50		2.00	2.00	4.00
むつ	1.00	1.00					1.00		2.00	1.00	3.00
青森市	1.33	2.33					1.00		2.33	2.33	4.66

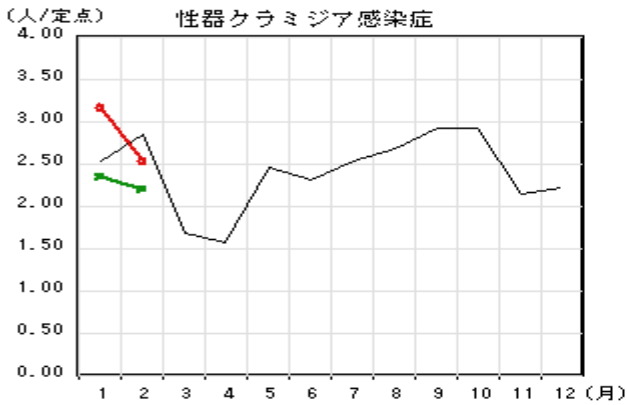
2) 年齢別・性別

(人)

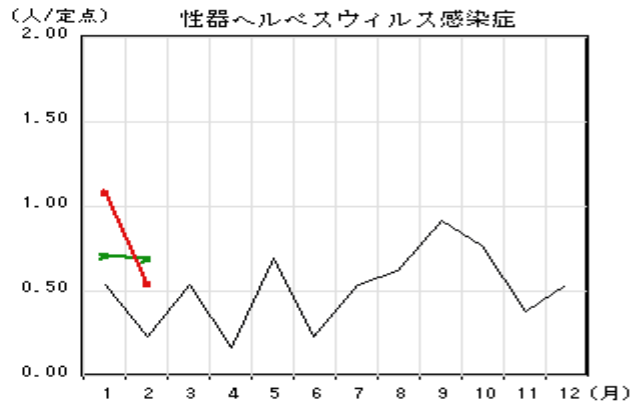
年齢	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		青森県計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
0										
1~4										
5~9										
10~14										
15~19	1	2							1	2
20~24	4	6		2		1	3	1	7	10
25~29	5	5				1	1		6	6
30~34	1	2	1				3		5	2
35~39		3				1	4		4	4
40~44	1	1	2				1		4	1
45~49			1						1	
50~54	1								1	
55~59	1		1						2	
60~64										
65~69										
70~										
合計	14	19	5	2		3	12	1	31	25

3.STD 感染症の月別推移

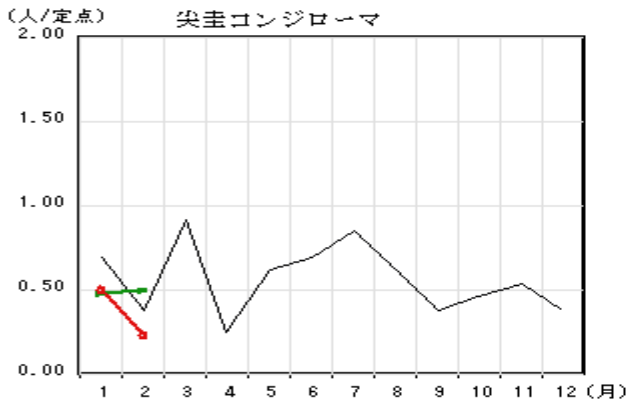
○—○ : 当年 (青森県) — : 前年 (青森県) ×—× : 当年 (全国)



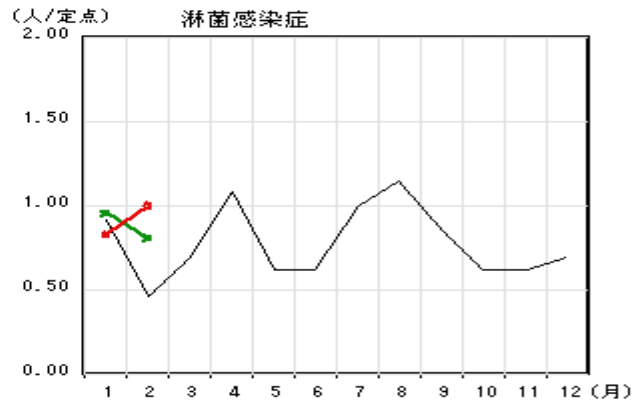
[全国値を上回る届出数でした。]



[1月に引き続き、前年を上回る届出数でした。]



[1月に引き続き、前年を下回る届出数でした。]



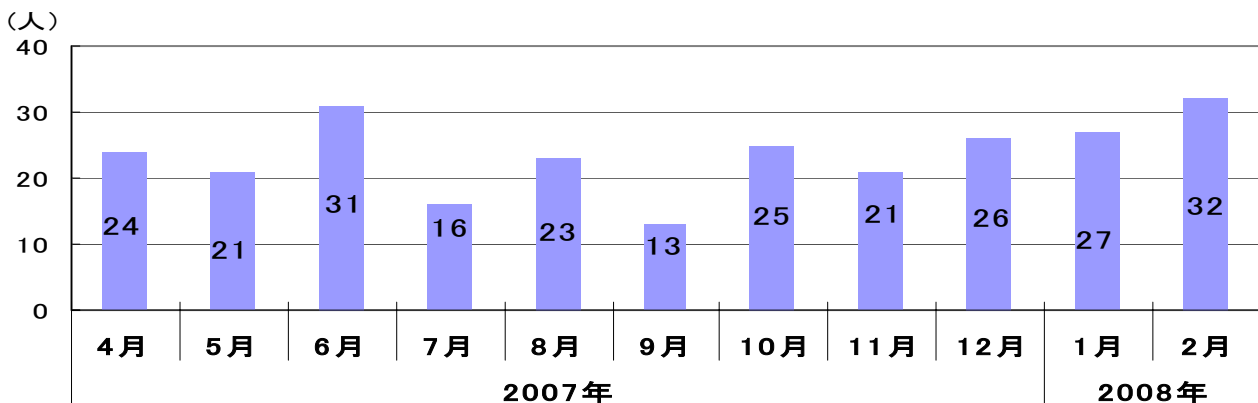
[1月に比べ、僅かに、増加しました。]

4. 薬剤耐性菌感染症発生状況

1) 採取部位別

	採 取 部 位 別											青森県 合計
	喀 痰	留置カ テーテ ル	術創部 (創部 感染)	耳漏液	気管洗 浄液	血 液	髄 液	胸 水	腹 水	膿	その他	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	2	1				1						4
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症												
薬剤耐性緑膿菌感染症												

5. 結核届出数月別推移 (注 : 届出数は速報値です。)



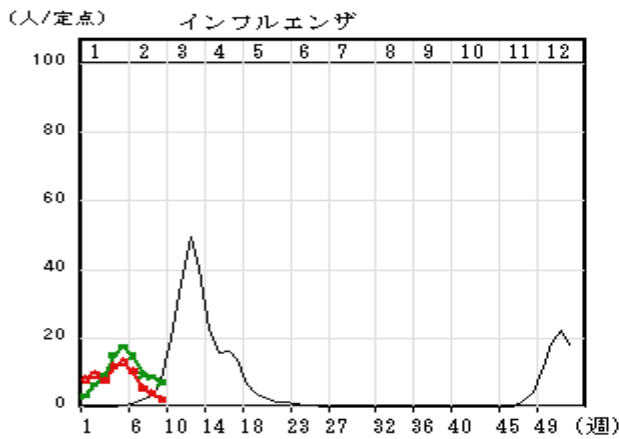
6. 全数把握感染症 (2008年)

注: 全数把握疾患報告数については、速報値です。

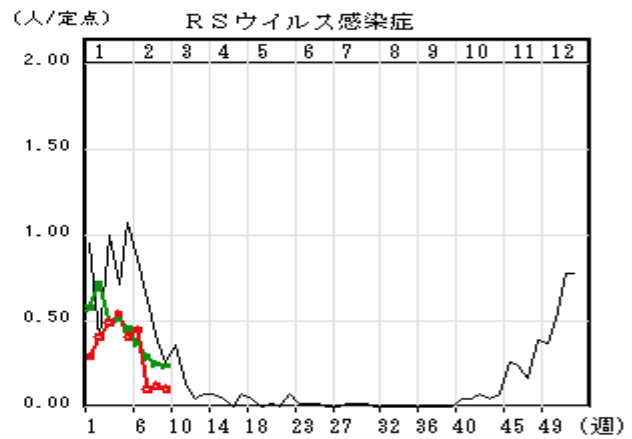
		青森県		全国	
		当月	累計	当月	累計
一類	1 エボラ出血熱				
	2 クリミア・コンゴ出血熱				
	3 痘そう				
	4 南米出血熱				
	5 ペスト				
	6 マールブルグ病				
	7 ラッサ熱				
二類	8 急性灰白髄炎				
	9 結核	28	59	1052	2219
	10 ジフテリア				
	11 重症急性呼吸器症候群				
三類	12 コレラ			1	2
	13 細菌性赤痢			12	43
	14 腸管出血性大腸菌感染症			39	84
	15 腸チフス			3	5
	16 パラチフス			4	6
四類	17 E型肝炎	1	1	2	5
	18 ウエストナイル熱				
	19 A型肝炎			6	25
	20 エキノコックス症				
	21 黄熱				
	22 オウム病				
	23 オムスク出血熱				
	24 回帰熱				
	25 キャサヌル森林病				
	26 Q熱				
	27 狂犬病				
	28 コクシジオイデス症				
	29 サル痘				
	30 腎症候性出血熱				
	31 西部ウマ脳炎				
	32 ダニ媒介脳炎				
	33 炭疽				
	34 つつが虫病			6	31
	35 デング熱			4	8
	36 東部ウマ脳炎				
	37 鳥インフルエンザ				
	38 ニパウイルス感染症				
	39 日本紅斑熱				
	40 日本脳炎				
	41 ハンタウイルス肺症候群				
	42 Bウイルス病				
	43 鼻疽				
	44 ブルセラ症				
	45 ベネズエラウマ脳炎				
	46 ヘンドラウイルス感染症				
	47 発しんチフス				
	48 ボツリヌス症				
	49 マラリア			2	4
	50 野兔病			1	1
51 ライム病			1	1	
52 リッサウイルス感染症					
53 リフトバレー熱					
54 類鼻疽					
55 レジオネラ症	1	1	37	87	
56 レプトスピラ症					
57 ロッキー山紅斑熱					
五類	58 アメーバ赤痢	2	2	41	83
	59 ウイルス性肝炎		1	6	15
	60 急性脳炎			10	22
	61 クリプトスポリジウム症				
	62 クロイツフェルト・ヤコブ病		1	9	16
	63 劇症型溶血性レンサ球菌感染症			5	10
	64 後天性免疫不全症候群	1	1	65	124
	65 ジアルジア症			4	9
	66 髄膜炎菌性髄膜炎			2	3
	67 先天性風しん症候群				
	68 梅毒			42	71
	69 破傷風			4	6
	70 バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症				
	71 バンコマイシン耐性腸球菌感染症				4
	72 風しん		1	27	47
	73 麻しん	14	33	1550	2495

7. 定点把握感染症の推移

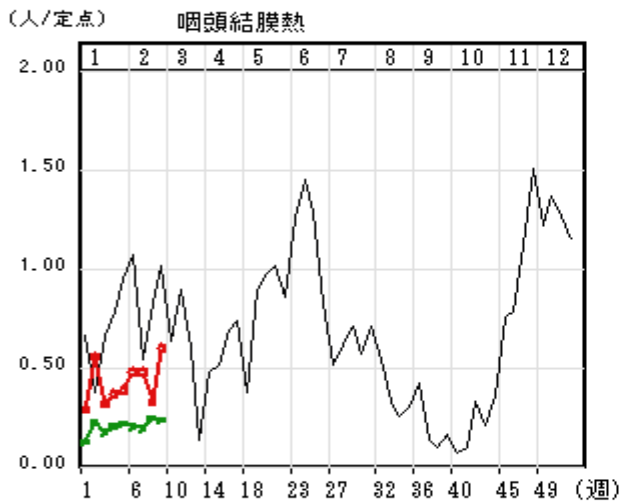
○—○ : 当年 (青森県) — : 前年 (青森県) ×—× : 当年 (全国)



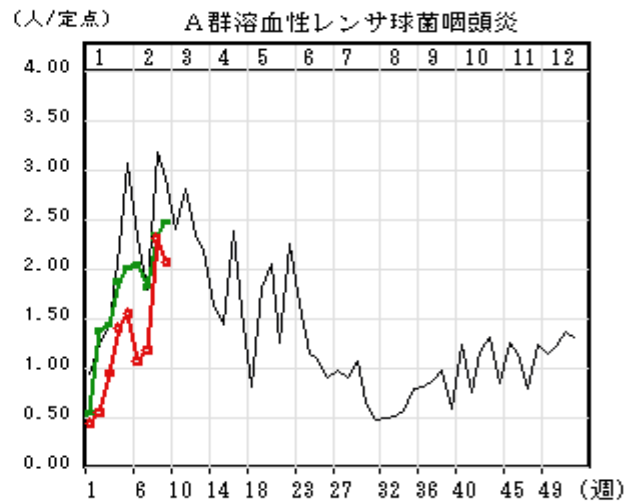
[2月は、減少傾向で推移しました。]



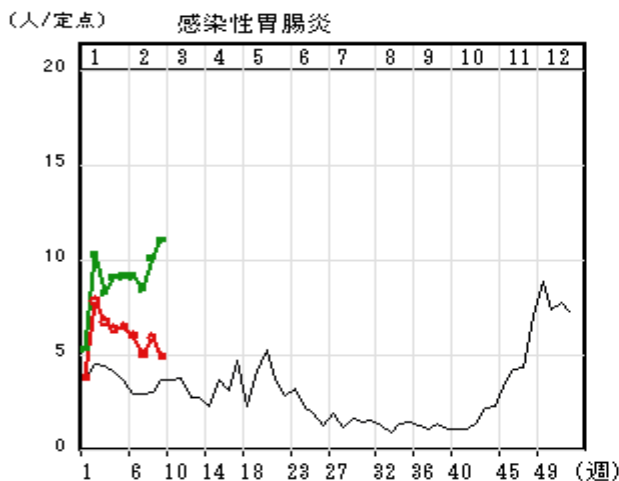
[2月は少ない報告数で推移しました。]



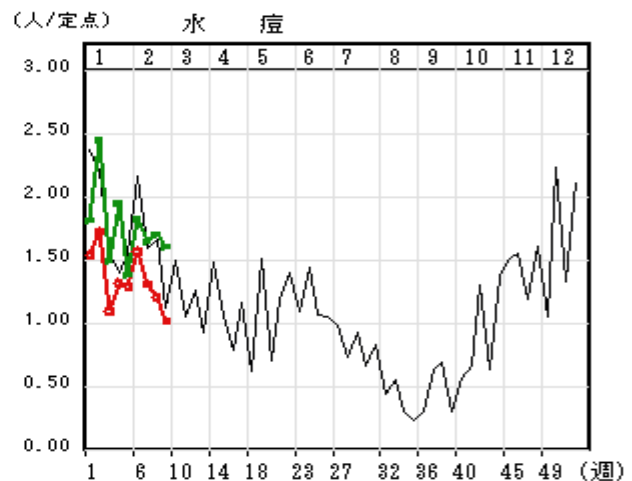
[2月下旬に、増加しました。]



[1月以降、増加傾向で推移しています。]

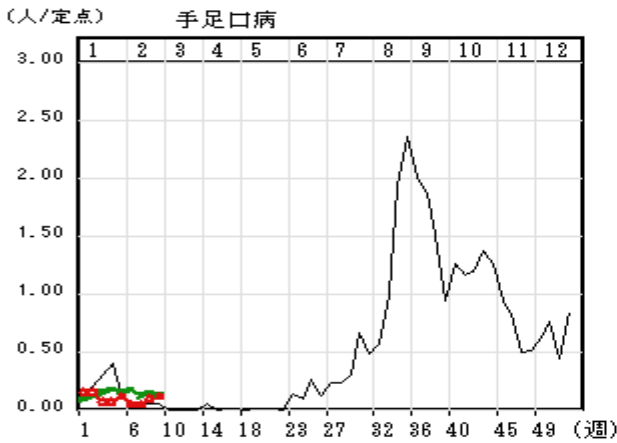


[1月以降、前年値を上回る報告数で推移しています。]

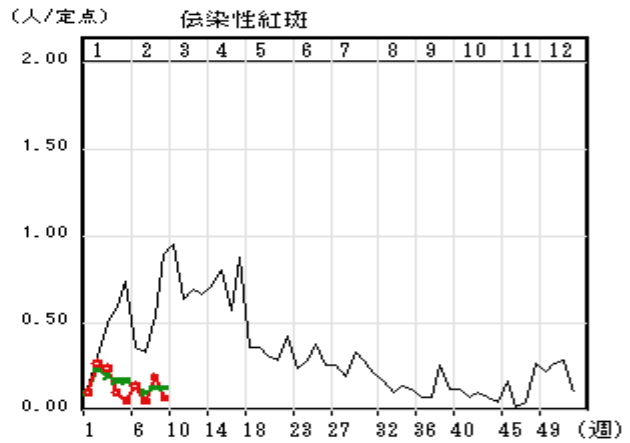


[前年より少ない報告数で推移しています。]

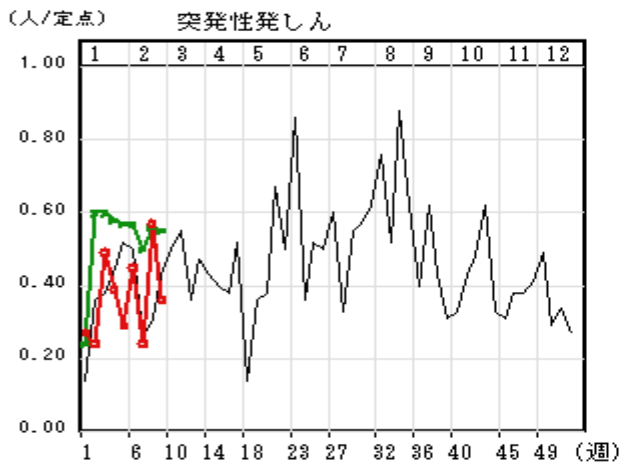
○—○ : 当年 (青森県) — : 前年 (青森県) ×—× : 当年 (全国)



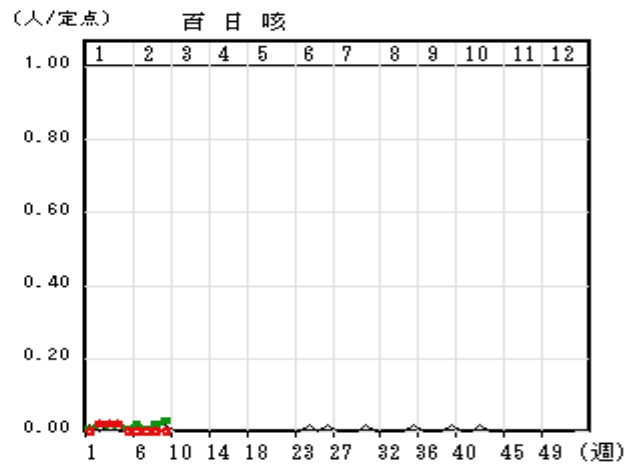
[1月以降、少ない報告数で推移しています。]



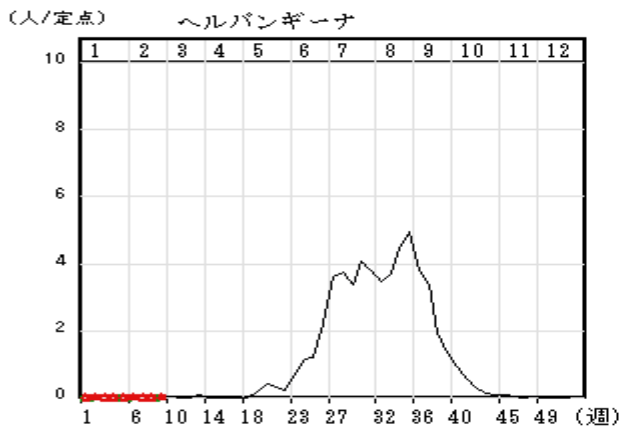
[前年より少ない報告数で推移しています。]



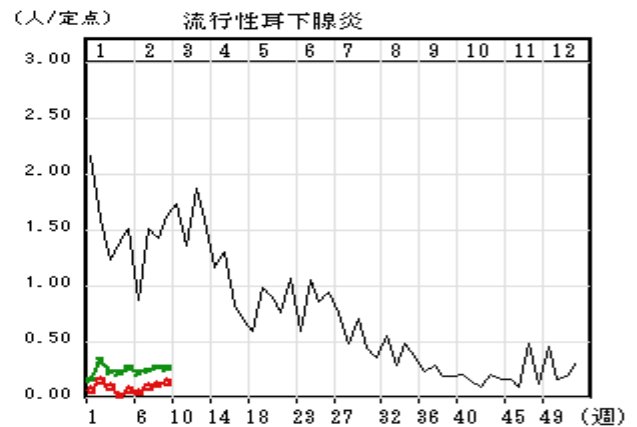
[1月以降、週ごとに増減しながら推移しています。]



[少ない報告数で推移しています。]

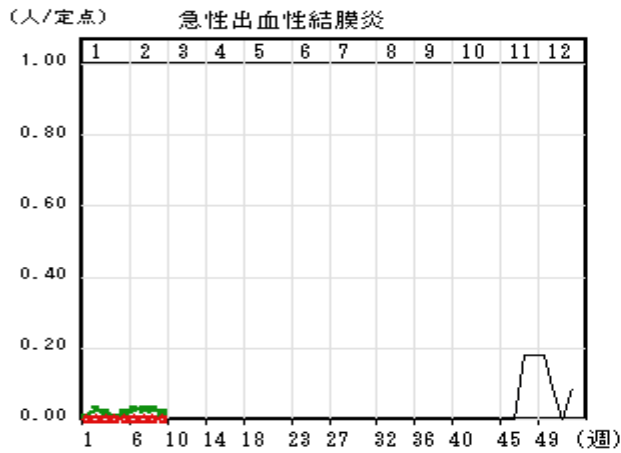


[当月は、発生報告がありませんでした。]

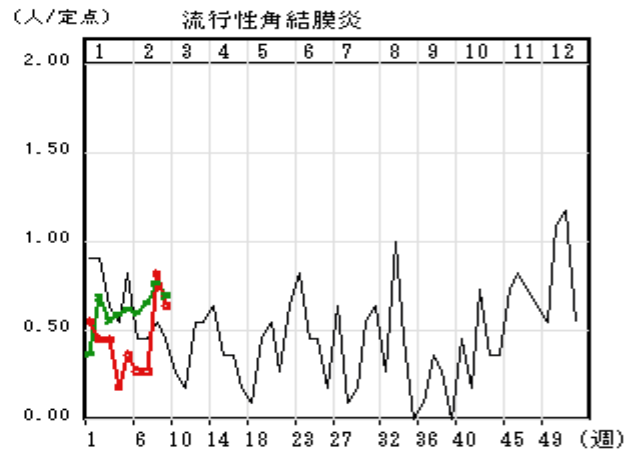


[少ない報告数で推移しています。]

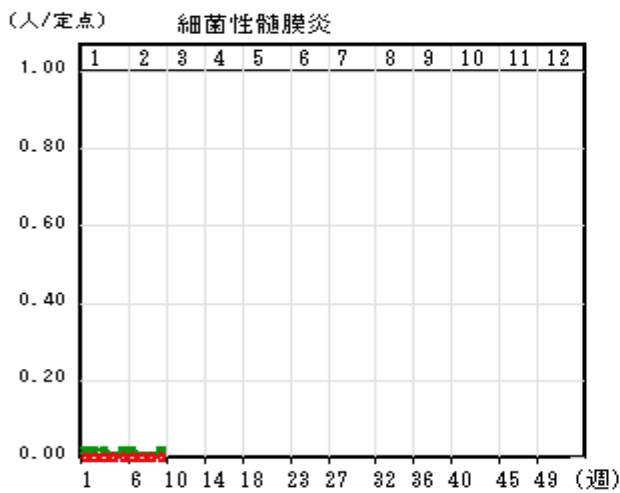
○—○ : 当年 (青森県) — : 前年 (青森県) ×—× : 当年 (全国)



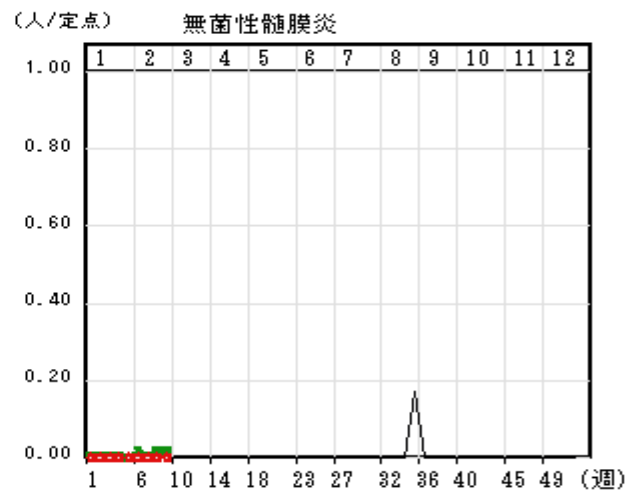
[当月は、発生報告がありませんでした。]



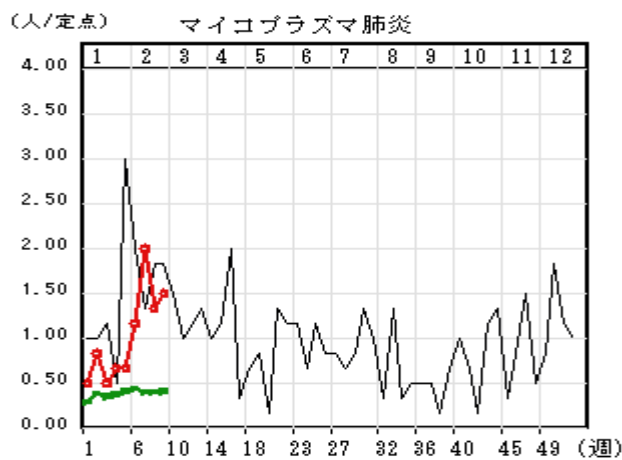
[2月後半に、僅かに増加しました。]



[当月は、発生報告がありませんでした。]



[当月は、発生報告がありませんでした。]



[全国値を上回る報告数で推移しています。]